

2017年度 清修中学校・中高一貫部 前期シラバス

教科名	科目・分野名	学年	単位・時数	
外国語	英語	3年	4+2	
前期の学習目標				
<p>【Listening / Reading】授業で扱っていない単語や表現があっても、CDまたはネイティブの先生が話す速度で大まかな内容を聞き取ることができる。または、350ワード前後の長文を読み大まかな内容を理解することができる。</p> <p>【Speaking / Writing】時制や接続語を使用して、まとまりのあり、1パラグラフ1アイデアを意識した文章を話したり書いたりすることができる。</p> <p>【自立的な学習】放課後には、音読やmission cardを活用したり、多読活動を実施したりして、授業外で英語を使用することができる。自宅では、音読とノート練習を継続的にを行い、量と質がさらに向上するように、自分で考えた学習方法を実行に移すことができる。</p>				
使用する教科書・副教材				
教材: 『New Treasure2&3 -CD付』 Z会出版・『Active Phonics』浜島書店・オリジナルハントアウト(独自教材)および保管用ファイル・ノート(ルーズリーフ可) 副教材: Oxford Graded Readers(多読本・学校にあります)				
学習指導計画および評価方法等				
ターム	単元・教材内容	単元の学習目標	主な学習活動	評価
1	Stage 3 Lesson 1 ・現在完了を含む、時制の確認 ・過去完了の文の作り方 Stage2 Lesson1 ・助動詞(must, should, may, might, had better)の使い方 Stage 3 Lesson 2 ・助動詞を含む過去完了の文の意味と使い方 助動詞の意味と使い方確認 長文読解教材: ・L1 Reading ・L2 Reading	・動詞の過去分詞を使い、現在完了の文、過去完了の英文を作ることができる。 ・現在形、過去形、進行形、現在完了の違いを意識した英文を作ることができる。 ・「時制の一致」を意識して、that節を含む英文を作ることができる。 ・過去形との違いを意識して、過去完了の英文を作ることができる。 ・話し手の気持ちを込めた表現を身につけることができる。 ・伝えるべき意味として適当な助動詞を用いて、過去の英文をつくることができる。 ・意味を意識しながら、新しく習った助動詞の英文を作ることができる。 ・青年海外協力隊の活動を通して、国際協力について考える。	以下の内容については、各授業で効果的なものを選択して実施します。 Reading / Listening ListeningまたはReadingによる内容理解(True or False, 要約作成、英問英答、日本語による内容理解問題、など)、 音読練習(ペア、グループ、Overlapping やshadowing など)、 Communicative Practice(ペアワーク・グループワーク) など Reading方法の技術習得(Skimming / Scanning, Discourse Markerの役割など) Speaking / Writing 論理的な段落展開を意識して、与えられたテーマに関するスピーチ作成や発表 要約作成発表 習った文法事項を使用したCommunicative Practice(ペアワーク・グループワーク) など	○AT: 英語は以下にある2種類のテストを実施 ①Speaking Test (Presentation + Interview) 授業内実施 + ②Reading / Listening / Writing Test AT期間中の実施 ○授業への参加 ○授業や家庭学習で使用したワークシートやノート ○ 放課後を使用したreading card, mission card など
2	Stage 2 Lesson11 Stage 3 Lesson 3 ・不定詞の発展的用法 It is ~ for / of ~ to...の文 something/someone to ... too...to, enough to, 疑問詞+to 不定詞の後置修飾 形容詞的用法・副詞的用法の復習 Stage 3 Lesson 4&5 ・使役動詞、知覚動詞の文(受動態も含む) ・seem の使い方 Critical thinking, Reading: Lesson 2 & 3	・人に対する評価や行為の目的について、to不定詞を用いて表現することができる ・It is 形容詞 for/of to...の使い分けができる ・形容詞用法の不定詞と形容詞の使い方の違いを理解する ・使役動詞を使った文を作ることができる ・知覚動詞を使って、自分の見たことや聞いたことを伝えることができる ・make, let, haveの意味の違いを理解することができる ・意味と時制を意識しながら、適切な表現を選択し、英文を作ることができる ・国枝慎悟さんの説明文を読み、彼がプロのテニスプレーヤーになった理由を理解し、日本における障害者スポーツとの向き合い方について考える ・ジョークの構成や種類について書かれた説明文を読み、ジョークの楽しみ方を味わう	Grammar / Vocabulary ワークシートを利用した文法・語法の説明および問題演習 小テストの実施(単語および文法)	